

# ボランティア はじめてみませんか？

ボランティアは、特別な人が特別な場所で行う「特別な活動」ではありません。

自分の趣味や特技、知識を生かして、いつでもどこでも自分にできることを自分のできる範囲で無理なく行うものが、ボランティアです。

## ボラセンの役割

本市で市民のみなさんのボランティア活動などを支える機関が、ボランティア市民活動センターです。利用者のみなさんからは、通称「ボラセン」と呼ばれています。ボラセンは、平成19年6月に商工会館の1階に開設して以来、ボランティア活動に関する支援機関として各種相談に応じるほか、ボランティアのマッチングや研修会などを開催しています。

今回、新庁舎市民交流棟1階に事務所を移転したことにより、これまで以上に利便性が高まり、利用しやすくなりました。現在、ボラセンには177団体、個人



平成30年7月豪雨災害で大きな被害を受けた大洲市への支援として、災害ボランティアバスの運行を企画しました。

では134人の方が登録しています。活動内容はさまざまですが、ボランティアのみなさんは、自分自身が楽しみながら福祉施設などの訪問やイベントなどのお手伝いをしています。

長続きのポイントは、無理せず自分のできる範囲の中で楽しむことではないでしょうか。

## 【問い合わせ】

ボランティア市民活動センター 28-6039



ボラセンは市民交流棟の1階です。



私たちがみなさんの活動を応援します！

## ボランティアの登録を

ボラセンでは、ボランティア活動をしたい個人・団体にはボランティア登録制度がありますので、興味のある方は、市民交流棟1階にあるボラセンに気軽にお立ち寄りください。ボラセンに登録すると、ボランティアの派遣依頼のほか、ボラセン内にあるコピー機や大型印刷機、また会議室などが利用できるようになり、みなさんの活動をさらに支援することができます。

ボラセンでは、ボランティア活動をした個人・団体にはボランティア登録制度がありますので、興味のある方は、市民交流棟1階にあるボラセンに気軽にお立ち寄りください。ボラセンに登録すると、ボランティアの派遣依頼のほか、ボラセン内にあるコピー機や大型印刷機、また会議室などが利用できるようになり、みなさんの活動をさらに支援することができます。

## INTERVIEW



三島高校1年  
井川 亮くん

僕は、ボランティアの経験が少なかったのですが、少しでも地域に貢献しようと思い、この活動を始めました。活動を通して、自分たちで体験したものを、学生の目線で伝えていけたらと思っています。



今年度から三島高校のボランティアスタッフ7人（通称「ボラセブ」）が、ボラセンの運営や企画立案に携わっています。ホームページの更新や機関誌の作成などについて、高校生の視点や発想を生かした取り組みを期待しています。

しこちゅ〜ボラセブ開始

